

記入例

⑧ 医療的ケア調査票（家庭で行っているケアも含む）

A・B部門 小・中・高 1年

名前 筑波 花子

該当するところにチェック☑をつけて、必要事項をご記入ください。

ケアの実施現状

- 医療的ケアは行っていない。 ⇒ ⇒ 以下は記入不要です。
- 医療的ケアを家庭でのみ行っている。]
- 医療的ケアを家庭や学校で行っている。] ⇒ ⇒ 以下を記入してください。

ケアの内容

- たんの吸引（鼻水吸引器〔手動・電動〕は含みません。）

| どのような症状のとき、方法、姿勢、留意点 |
|--|
| ぜこぜこした音が聞こえ、呼吸が苦しいとき。 電動吸引器で 口または鼻から吸引する。 |

- 酸素吸入

| 吸入の目安 | 吸入の時間・方法・量 |
|---------------------------|------------------------|
| SpO ₂ が90%以下の時 | マスク使用で2L/分呼吸状態が安定したら中止 |

- 薬液吸入

| 吸入の目安 | 薬品名・量 | 吸入の時間と方法 |
|--------------------------------------|-----------------------------|-------------------|
| （臨時）ゼロゼロして SpO ₂ が93%以下の時 | インターール1A+メプチン0.3mL または生理食塩水 | 薬液の時は次の吸入まで3時間空ける |
| （定時）朝夕 | インターール1A+メプチン0.3mL | 午前7時頃 午後6時頃 |

- 導尿

| 導尿の時間 | 留意点 |
|---|-----------|
| <input checked="" type="checkbox"/> 定時 （ 4時間毎に行う。 ） | 5Frを使用する。 |
| <input checked="" type="checkbox"/> その他 （ 排尿の間隔が12時間空いた時に行う。 ） | |

経管栄養（水分・栄養・内服薬）を行っている。

| | | | | |
|----------|-----------------------------|---|------------------------------|---------------------------------|
| 方法 | <input type="checkbox"/> 経鼻 | <input checked="" type="checkbox"/> 胃ろう | <input type="checkbox"/> 腸ろう | <input type="checkbox"/> その他（ ） |
| 噴門形成術の有無 | <input type="checkbox"/> あり | <input checked="" type="checkbox"/> なし | | |

⇒下表に、1日の注入時間、注入物、注入方法などの情報を記入してください。

※普段、家庭や学校で行っている注入について全て記入してください。

※災害時薬を預けている場合には、薬の名称は不要です。

| 開始時間 | 所要時間 | 内容物・量 | 方法 |
|-------|------|-------------------------------|---|
| 7:00 | 15分 | エネーボ 250ml + 白湯 150ml 薬 4種 | シリンジ押し（間休憩なし） 注入後、白湯 10ml で溶いた薬をシリンジ押し |
| 12:00 | 15分 | エネーボ 250ml + 白湯 150ml | シリンジ押し（①100ml②150ml、間10分休憩） |
| 15:00 | 10分 | 白湯 150ml | シリンジ押し（間休憩なし） |
| 19:00 | 50分 | ペースト食 300ml 薬 5種 | シリンジ押し （100ml × 3回、間10分休憩） 注入後、白湯 10ml で溶いた薬をシリンジ押し |
| 22:00 | 10分 | 白湯 100ml | シリンジ押し（間休憩なし） |

<留意点>

嘔吐しやすいため、間に休憩をとって注入する。注入後 20 分は横にしない。

【経管栄養を学校や家庭で行っている人は、下記にもお答えください。】

上記の家庭で実施している注入に関して、災害時に学校で実施することが難しいものはありますか（ペースト食の注入している、長時間かけて注入しているなど）。

あり ⇒ 別紙「災害時の注入について（医ケア申請児用）」に災害時を想定した内容（学校で対応可能なもの）を主治医に相談の上、記入して下さい。
 なし

その他のケア

| ケアの内容 | 留意点 |
|----------------|-----------------------|
| ①人工呼吸器（バイパップ） | ①無呼吸になるため、寝ている時に使用する。 |
| ②浣腸 | ②2日に1回実施。 |
| ③坐薬（便秘時用） | ③便秘が3日以上続いた時に使用する。 |
| ④坐薬（熱性けいれん止め用） | ④熱が38℃以上になった時に使用する。 |
| ⑤坐薬（てんかん発作用） | ⑤全身硬直が5分以上続いた時に使用する。 |